

手術前の歯科受診のお勧め

～手術前には「お口のケア（口腔ケア）」がとても大切です！～

市立豊中病院では全身麻酔手術を受けられる患者さんに、手術の前の「お口のケア（口腔ケア）」のため「歯科」受診を勧めています。手術前に口腔ケアを行うことで、手術後の様々な合併症の発症を予防し、順調な回復につながる事が明らかになってきたからです。

なぜ、口腔ケアが大切か？

お口の中には約 100 億個の細菌がいます。この細菌が手術や全身麻酔を受けたあとの経過に様々な悪影響を及ぼします。口腔ケアで細菌を減らし、口腔内を清潔にしておきましょう。

手術前の口腔ケアの効果

手術前の口腔ケアには、以下に示すような様々な効果が科学的に証明されています。



～こんな効果があります～

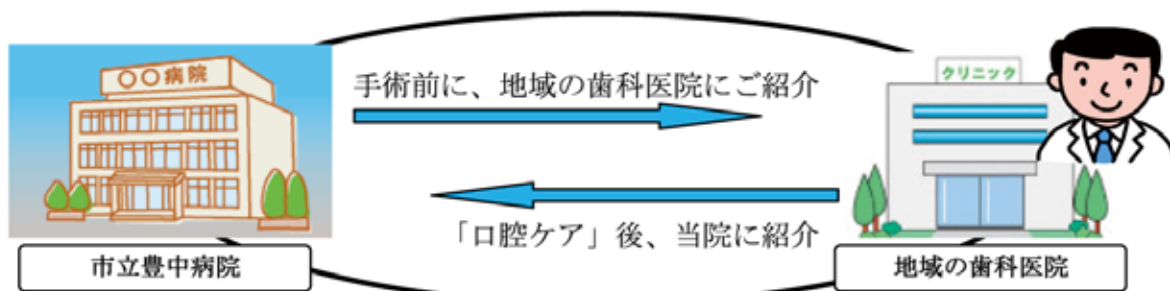
- ・手術後の肺炎の予防
- ・手術後の手術部位の感染予防
- ・全身麻酔の気管内挿管時に問題になる、ぐらつく歯を発見する
- ・よく噛める状態にしておき、術後の食事を助け、手術からの回復を促進する

手術前の口腔ケアの内容

歯ブラシでは取り切れない歯垢や歯石の除去および口腔衛生指導を行い、お口の中を清潔に保ちます。ぐらつく歯や虫歯の応急処置、義歯の調整なども行います。歯がなくても舌の清掃や入れ歯の清掃方法などの指導もします。

当院では、地域の歯科医院と連携して、患者さんの手術前の「口腔機能管理（口腔ケア）」を行っております。

- 普段から、かかりつけの歯科医院に通院されている患者さんには、当院担当医が紹介状を作成し、口腔ケアの依頼をさせていただきます。
- 歯科医院に通院されていない患者さんには、1階総合案内向い「地域連携コーナー」で、お住まい近くの歯科医院をご紹介します。



ご不明な点がございましたら、いつでもお問い合わせください。

市立豊中病院